

令和8年度 地域依存症対策研修事業（支援者スキルアップ研修）

「ギャンブル行動症の理解と支援」

～SAT-G ライトの活用～

令和8年7月15日（水）13：00～16：00 オンライン開催

本研修は、幅広い分野の支援者に対し、ギャンブル行動症に関する基礎知識と、SAT-G ライトプログラム実施のスキルを習得し、ギャンブル等依存症相談への対応力向上を図ることを目的にしています。
受講修了者は、SAT-G ライトテキストを使用したプログラム実施支援を行うことができます。

SAT-G（サットジー）ライトとは…

島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム（SAT-G）の簡易版。全3回とシンプルで分かりやすく、地域の機関においても実施しやすいプログラムです。
ギャンブルで困っている本人支援について、専門機関のみではなく、既に関わっている機関等が所属の機能の範囲内で、普段の相談支援に取り入れ実施できる内容となっています。

講師 島根県立こころの医療センター 精神保健福祉士
佐藤 寛志 先生

【講師紹介】

精神保健福祉士として、精神障がい者地域生活支援センター、県立精神科病院を経て精神保健福祉センターにて依存専門相談を10年担当。福祉・医療・行政の各分野での臨床経験をもつ。平成27年には、島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム(SAT-G)を開発し、平成30年には重複障害のあるギャンブラー向けの支援プログラムであるSAT-Gライトを開発。現在全国各地でギャンブル障がい支援の普及にも精力的に取り組んでいる。
主な著書として、「ギャンブル障害回復トレーニングプログラム(SAT-G)活用ガイドブック」(中央法規出版)がある。

	内容	時間
開会	オリエンテーション	13：00～13：05（5分）
講義-1	(1) ギャンブル行動症の基礎知識 (2) SAT-G ライトの使い方	13：05～14：55（110分）
	～休憩～	14：55～15：05（10分）
講義-2	(3) SAT-G ライトの実際	15：05～15：50（45分）
質疑応答		15：50～16：00（10分）
閉会		16：00

【対象】

- 保健、医療、福祉、産業保健、司法、警察、更生保護等の機関で相談業務に従事する者

【申込み方法等】

- 申込みは、7月1日（水）までに、2次元コード又はURLから申し込んでください。

〈URL=https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=29226〉 **【2次元コード】**

いずれの方法も難しい場合は、別紙申込書をメールで提出してください。

- 開催2日前までに、申込時に記載されたメールアドレスにZoomのURLと資料等を送付します。当センターからメールが届かなかった場合は、次の問合せ先にご連絡ください。



問合せ先：広島県立総合精神保健福祉センター 地域支援課（担当 上野）

E-mail shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp 電話 082-884-1051